

## 6 コンテンツ産業特区の指定や関西イノベーション国際戦略特区の「国家戦略特区」への位置付けなど特区制度の更なる推進

(内閣官房・経済産業省)

京都市においては、今年4月に京都府と共同で「京都クロスメディア・コンテンツ産業特区」の申請を行ったところであり、コンテンツ産業の拠点整備、人材育成、コンテンツのクロスメディア展開による新産業創出の実現に向けて、同特区について指定いただきますよう要望します。

また、平成23年12月に指定を受けた「京都市地域活性化総合特区」においては、外国人が働きながら日本料理を学ぶためのビザの要件緩和など、一部の特例措置について実現に向けた検討が進んでいるところですが、その他の特例措置は実現の目途が立っておりません。「観光立国・日本」を先導する国際観光拠点の形成に向けて、特例措置等の早期実現や、総合特区推進調整費の柔軟かつ積極的な活用、産業観光施設整備のための利子補給予算の増額などが必要であると考えます。

現在、国においては、我が国の立地競争力の強化を図るため、総理主導の下で大胆な規制改革・税制措置を講じる「国家戦略特区」の創設が検討されております。

京都市内においては、「関西イノベーション国際戦略総合特区」の指定を受け、革新的創薬、先端医療機器開発、再生医療の具体化・実用化などに産学官連携で取り組んでいるところであり、今後、詳細な制度設計や地域・プロジェクトの選定を進める上では、京都の持つ高い潜在力が十分発揮できる制度とされるよう求めます。

### 提案・要望事項

- 1 「京都クロスメディア・コンテンツ産業特区」の指定及び支援

京都市・京都府共同提案

- 2 特例措置等の早期実現、総合特区推進調整費の柔軟・積極的な活用、利子補給予算の増額など京都市地域活性化総合特区の推進

京都市・京都府共同提案

- 3 イノベーション推進のために地域の潜在力が十分発揮できる「国家戦略特区」の創設

京都市・京都府共同提案

所管の省庁課：内閣官房（地域活性化統合事務局、知的財産戦略推進事務局）

経済産業省（商務情報政策局文化情報関連産業課（メディア・コンテンツ課））

京都市の担当課：総合企画局 政策企画室 政策企画課長 西尾直樹 TEL 075-222-3035

産業観光局 新産業振興室 コンテンツ産業振興課長 草木 大 TEL 075-222-3449

## 京都クロスメディア・コンテンツ産業特区 (Creative KYOTO)

- 平成25年4月申請。コンテンツ産業の拠点整備，人材育成，クロスメディア展開による新産業創出を目指す。

### 【主な取組例】

- ・太秦メディアパークにおいて，クロスメディア展開による新産業創出を図る共同研究拠点「**クロスメディア・クリエイティブセンター（仮称）**」を創設
- ・京都国際マンガミュージアムを核とし，町家等を活用してクリエイター人材育成のためのインキュベート施設を整備するなど，「**マンガクラスター**」を形成

### 【国への提案例】

- ・運用益活用型のコンテンツ振興基金造成への**国の無利子（低利子）融資制度の創設**
- ・拠点内でのデジタル・アーカイブ構築及び利用に限り，**著作権のフェアユース実現**  
(※著作権法の許諾を不要とする。)

## 京都市地域活性化総合特区

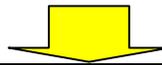
- 平成23年9月申請。平成23年12月指定

### <提案している主な規制の特例措置等>

- ◆適切な管理を条件とした京町家に対する相続税の納税猶予措置
- ◆無電柱化促進のための道路管理者への助成拡充等
- ◆京都の歴史・文化を象徴する建物等について，文化財に準じた相続税等の税制優遇措置
- ◆外国人が働きながら日本料理を学ぶためのビザの要件緩和 など



- 外国人が働きながら日本料理を学ぶためのビザの要件緩和など，一部の特例措置の実現に向けた検討が進んでいるものの，その他の特例措置は実現の目途が立っていない。



### <要望事項>

- 規制の特例措置等の実現に向けた積極的な協議の実施
- 総合特区推進調整費の柔軟・積極的な活用
- 産業観光施設整備のための利子補給予算の増額

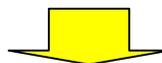
## 関西イノベーション国際戦略総合特区

### 特区指定区域

- ・京都大学大学院医学研究科・医学部・附属病院
- ・京都府立医科大学・附属病院
- ・京都市成長産業創造センター

- 平成23年9月申請。平成23年12月指定

京都では，革新的創薬，先端医療機器開発，再生医療の具体化・実用化などライフイノベーションの取組を産学官連携により推進中



### <要望事項>

- 当特区を，国において今後新たに創設予定の「国家戦略特区」に位置付け，国家プロジェクトとして推進